



佐世保駅周辺再開発事業

心やさしい海辺のまちへ

佐世保の玄関口である佐世保駅周辺地区は、新しい駅舎の開業や、アルカスSASEBOなどの建物が完成するとともに、港側では埋め立てなどが進められ、大きく様変わりしました。今回は、大詰めを迎えた佐世保駅周辺再開発事業をご紹介します。



現在の佐世保駅周辺地区
(平成15年11月撮影)



再開発事業が本格化し始めたころ
(平成7年11月撮影)

佐世保駅周辺再開発の目的

佐世保駅周辺の交通・港湾・観光・情報・文化・商業などの機能を充実させ、港と既存市街地を結びつけることにより、新たな魅力ある中心市街地の形成を図ることを目的としています。

さらに、多くの人々が交流する海・陸一体となった潤いと活力のある拠点づくりを進めることで、本市が将来像として描いている「人々が交流し、豊かな生活を創るまち」の中心拠点として発展することを目指しています。

再開発の7大事業

佐世保駅周辺再開発事業は、7つの事業からなります。既に完了している事業もあり、現在工事中の西九州自動車道佐世保道路など一部の事業を除いて、平成16年度中には、主要事業が完了する予定です。



現在の佐世保駅前(写真上)と旧駅舎(写真左)

佐世保港ポートルネッサンス21計画

埋め立てなどで、新しい「海辺のまちづくり」を進めており、本年度、新みなとターミナル(本紙4ページに掲載)が完成しました。さらに、佐世保駅みなと口前に臨港広場(仮称)を整備するなど、平成16年度中に基盤整備を完了する予定です。

佐世保駅周辺鉄道高架化事業

開発前は、鉄道により国道35号側と港側が分断されていましたが、新しい駅舎の完成と鉄道の高架化で、人も自動車も容易に行き来できるようになり、付近の交通渋滞が緩和されました。(写真は佐世保駅みなと口側)



都市計画道路(平瀬町干尽町線)

西九州自動車道・佐世保みなとインターと、平瀬町を結ぶ幹線道路を整備します。



西九州自動車道佐世保道路のイメージ図(佐世保駅みなと口側)

市街地再開発事業

土地の有効利用と新しい市街地の形成を図り、市街地再開発ビルを建設しました。潮見地区には平成12年6月に「エスプラザ」、戸尾地区には平成13年6月に「アルファ」がオープンしました。

エスプラザ



アルファ



佐世保駅周辺再開発事業のスケジュール

事業名・事業主体	年度				
	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
佐世保駅周辺土地区画整理事業	佐世保市			工事完成	事業完了
佐世保港 ポートルネッサンス21計画	国土交通省、 佐世保市など		一部埋め立て完了	基盤整備完了 「新みなとターミナル」オープン	
佐世保駅周辺鉄道高架化事業	長崎県		新駅舎開業		
アルカスSASEBO	長崎県、 佐世保市	オープン			
西九州自動車道佐世保道路	国土交通省		4工区 工事着手	(事業実施中)	
都市計画道路 (平瀬町干尽町線)	長崎県		(事業実施中)		
市街地再開発事業 (潮見地区・戸尾地区)	各地区市街地 再開発組合	「エスプラザ」オープン 「アルファ」オープン			

お尋ね 市役所企画調整課 (☎24-1111)